

## 協同組合長崎卸センター(NOC)・ 長崎卸センターサービス株式会社(NOCS)沿革

1972(昭和47年)	・長崎百貨連盟を母体とし、組合員70社にて協同組合長崎卸センター(NOC)設立(長崎市大黒町) ・初代理事長 松島福男 氏就任
1973(昭和48年)	・土地計画法による開発許可
1974(昭和49年)	・造成工事着工
1976(昭和51年)	・造成完了:組合会館完成 ・長崎卸センターサービス株式会社(NOCS)を設立
1982(昭和57年)	・第2代理事長 成宮健一 氏就任 ・長崎大水害にみまわれる。防災対策に着手
1983(昭和58年)	・長崎卸団地簡易郵便局開設
1984(昭和59年)	・第3代理事長 前田圭一郎 氏就任
1989(平成元年)	・組合員土地所有権移転 ・卸団地街区形成完了(組合員68社) ・第1回「長崎卸センターまつり」開催
1995(平成7年)	・第4代理事長 武藤嘉光 氏就任
1997(平成9年)	・独身寮「カレンシー」完成
1998(平成10年)	・NOCS 長崎市元船町の土地を長崎県より取得 ・NOCS 資本金2億5千万円に増資
2000(平成12年)	・長崎市元船町に大型商業施設「夢彩都」オープン
2006(平成18年)	・「長崎卸団地地区計画」制定
2009(平成21年)	・第5代理事長 野上林八郎 氏就任
2010(平成22年)	・NOCSでカーシェアリング事業開始。以降順次「IT文化事業」「レンタルBox事業」等新分野への取組
2013(平成25年)	・第6代理事長 石丸利行 氏就任
2014(平成26年)	・「長崎卸団地地区計画」建築物用途制限一部改編